

本県の現状

香川県対処方針における指標について

指標	12月7日現在	(参考) 国分科会提言 (R2.8.7) における指標及び目安	
		ステージIII	ステージIV
①直近1週間の累積新規感染者数 (対人口10万人)	27人 (2.82人)	1週間10万人あたり (15人以上)	1週間10万人あたり (25人以上)
②感染経路不明者数の割合	29.6%	50%以上	
③直近1週間と先週1週間の比較	1.8 < 先週1週間 (11.24~11.30) 15人 >	1を超える	
④病床のひっ迫具合 (病床全体)	14.6% < 入院患者29人/病床199床 >	20%以上	50%以上
〃 (うち重症者用病床)	0.0% < 重症患者0人/病床26床 >	20%以上	50%以上
⑤療養者数 (対人口10万人)	3.3人 < 32人 [入院29、宿泊療養3] >	10万人あたり 15人以上	10万人あたり 25人以上
⑥直近1週間のPCR陽性率	2.3% < 陽性27/検査数1152 >	10%以上	

※対策期の判断に当たっては、上記指標のほか、医療提供体制、監視体制（検査・相談等の件数）、クラスター発生状況、他都道府県の発生状況などを総合的に判断

病床確保計画に基づくフェーズ移行について

フェーズ	※即応病床 (計画) 数		移行のタイミング	フェーズ移行時の入院患者数	
	即応病床計画数①	うち重症患者用		入院患者数②	うち重症者数
フェーズ1	90	15	入院患者数がフェーズ1の 即応病床の1/3を超える →フェーズ2へ	30	4
フェーズ2	128	20		入院患者数がフェーズ2の 即応病床の1/2を超える →フェーズ3へ	64
フェーズ3	199	26			

本県の現状等を

総合的に判断し、

12月9日 (水)

以降は、

感染警戒期

入院患者数が30人に到達⇒即応病床計画数の引き上げ (90床→128床) を医療機関に要請